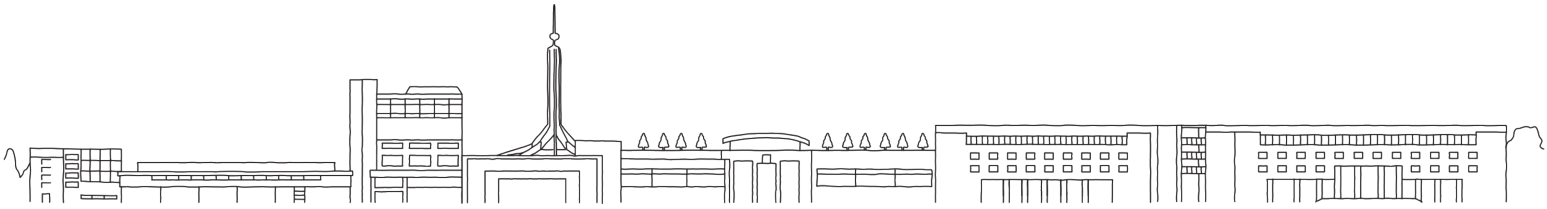
2027年度
入学試験要項

編入学・転学試験　一般公募Ⅰ期

編入学・転学試験　一般公募Ⅱ期



四天王寺大学

目　次

建学の精神（本学の使命）……1

学園訓……2

教育研究の目的……2

1　募集学部・学科（専攻・コース）および募集人員 ……2

2　「入学者受入れの方針」（アドミッション・ポリシー）……3

3　試験日程・出願等について……5

4　多様な受験生、不慮の事故等による負傷者・疾病者等への対応について……7

5　受験票について……7

6　試験会場について……7

7　受験するにあたって……7

8　合格発表……8

9　入学手続……8

10　学費等……8

11　単位認定について……9

12　免許・資格の取得について……9

13　実験・実習費……9

14　国際コミュニケーション学科の海外体験プログラム(留学・海外研修等)の費用について…9

15　経営学科 公共経営専攻の経営学部公務員プログラムの費用について ……9

16　出願書類……9

17　編入学・転学試験 一般公募Ⅰ期入学志願票 記入例……10

18　編入学・転学試験 一般公募Ⅱ期入学志願票 記入例……11

19　交通手段について……12

建学の精神（本学の使命）

「帰依渇仰　断悪修善　速証無上大菩提処」

本学の属する学校法人四天王寺学園が創立されたのは大正11（1922）年のことですが、その淵源は1400年以上前にさかのぼります。

推古元（593）年に聖徳太子が四天王寺を創建された際、仏教を学ぶ機関として敬田院と呼ばれる組織が設立されたと伝えられます。平安時代以前に成立した『四天王寺縁起』には、敬田院設立の精神として「帰依渇仰　断悪修善　速証無上大菩提処」という言葉が掲げられています。すなわち「すべての生きとし生けるものが、仏教に帰依し、深く信じ、悪を断ち、善を修め、すみやかに仏の悟りを得て、その境地に達することのできる場所」だという意味です。

聖徳太子が亡くなられてからちょうど1300年になる大正11年に誕生した四天王寺学園は、敬田院の再出発でもありました。そこで敬田院設立の精神がそのまま学園訓となっています。

本学は、自己の知識や技能を磨いて人々に寄り添い協働しながら、現代社会の抱えるさまざまな課題を解決できる人材の養成を使命としていますが、その根本に位置づけられるのが、建学の精神にもとづく仏教の利他の精神なのです。

学 園 訓

一、和を以て貴しとなす
一、四恩に報いよ
　四恩とは
　　国の恩
　　父母の恩
　　世間の恩
　　仏の恩なり
一、誠実を旨とせよ
一、礼儀を正しくせよ
一、健康を重んぜよ

教育研究の目的

本学は、聖徳太子が四天王寺を創建された精神に基づき、教育基本法及び学校教育法に則り、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させ、もって仏教精神を修得して人々の幸福のために献身し、豊かな教養とすぐれた知見をもち、我国はもとより国際社会に貢献しうる有為の人材を育成することを目的とします。

1　募集学部・学科（専攻・コース）および募集人員

大学 ※1

学部・学科（専攻・コース）			募集人員（Ⅰ期）	募集人員（Ⅱ期）
文学部	日本学科		若干名	若干名
	国際コミュニケーション学科			
社会学部	社会学科			
	人間福祉学科			
教育学部	教育学科	学校教育コース	3名	1名
		幼児教育保育コース※2	若干名	若干名
経営学部	経営学科	公共経営専攻		
		企業経営専攻		

※1　看護学部看護学科は募集しません。
※2　保育士資格の取得済または2027年3月取得見込みの者に限ります。

2 「入学者受入れの方針」（アドミッション・ポリシー）

〔大学〕

本学では、すべての入学者選抜においてアドミッション・ポリシーに記載したような人物を求めています。卒業認定・学位授与の方針および教育課程編成・実施の方針を踏まえ、求める能力やその評価方法を学力の３要素等と関連付けて明示し、多面的・総合的に評価します。具体的には、次のような人物を求めています。

（１）豊かな人間性（慈愛の心・利他の精神）を身につけ、本学で学んだ知識や技能を社会で実践する意欲と目的意識を持つことができること〔求める要素：関心・意欲・態度〕
（２）本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき基礎学力を有し、思考を深めて他者に表現できること〔求める要素：知識・技能、思考力・判断力、表現力〕
（３）多様な文化・価値観を理解し、自ら課題に対して仲間とともに積極的に取り組み、自己研鑽に努めることができること〔求める要素：主体性・多様性・協働性〕

募集学部 学科（専攻・コース）		アドミッション・ポリシー	求める要素
文学部	文学部は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受ける条件として、以下のような資質・能力をもつ人物を受け入れることを方針とし、試験や審査を行います。		
		（1）人文科学の専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能
		（2）ものごとを正確に捉え、論理的に考えることができ、さらに他者に明快に説明できること。	思考力・判断力、 表現力等
		（3）言語・文化に対する様々な事柄に関心をもち、課題を発見し解決する意欲を有すること。	関心・意欲・態度
		（4）主体的に行動でき、異なる価値観を理解し、他者と協働できること。	主体性・多様性・協働性
	日本学科	日本学科は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		（1）日本の言語・文化についての専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能
		（2）ものごとを正確に捉え、論理的に考えることができ、さらに他者に明快に説明できること。	思考力・判断力・表現力等
		（3）日本の言語・文化に対する様々な事柄に関心をもち、課題を発見し解決する意欲を有すること。	関心・意欲・態度
		（4）主体的に行動でき、異なる価値観を理解し、他者と協働できること。	主体性・多様性・協働性
	国際コミュニケーション学科	国際コミュニケーション学科は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		（1）英語を通して国際文化についての専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能
		（2）ものごとを正確に捉え、論理的に考えることができ、さらに他者に明快に説明できる。	思考力・判断力・表現力等
		（3）言語・文化に対する様々な事柄に関心をもち、海外体験や国際交流活動を通して課題を発見し解決する意欲を有すること。	関心・意欲・態度
		（4）主体的に行動でき、異なる価値観を理解し、相手の立場や価値観を慮った思いやりの心であるホスピタリティ精神を持ちながら他者と協働できること。	主体性・多様性・協働性
社会学部	社会学部は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受ける条件として、以下のような資質・能力をもつ人物を受け入れることを方針とし、試験や審査を行います。		
		（1）社会科学の諸領域の専門知識・技能等を学ぶのに必要な基礎学力を有すること。	知識・技能
		（2）人間・社会（世界）・文化に対する様々な事柄に関心をもち、専門的な知識・技能を身につけ、課題を発見し解決する意欲を有すること。	関心・意欲・態度、 思考力・判断力・表現力
		（3）他者や社会との関係において、自ら主体的に思考し実践するとともに、異なる価値をもつ他者や異文化を理解し、他者と協働してものごとに取り組む姿勢をもつこと。	主体性・多様性・協働性

募集学部 学科(専攻・コース)		アドミッション・ポリシー	求める要素
社会学部	社会学科	社会学科は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)人間や社会、地域やメディア、心理、歴史に関するさまざまなテーマについて深い興味関心があること	関心・意欲・態度
		(2)あたり前のものの見方を疑い、さまざまな角度からものごとをとらえようとすること	思考力・判断力、表現力
		(3)社会学科の学びに必要な読解力や論理的思考力、表現力を有すること	知識・技能、 思考力・判断力、表現力
		(4)個人や社会に関するさまざまな課題に対して、他者と協働しながら積極的に取り組んでいく意欲があること	主体性・多様性・協働性
	人間福祉学科	人間福祉学科は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)他人の話に耳を傾けることができること。	関心・意欲・態度
		(2)少子高齢化など社会的問題に関心を持っていること。	
		(3)相談援助の知識や技術を高めようとする目標を持っていること。	知識・技能、思考力
		(4)違う価値観の人と協働して、物事に取り組むことができること。	主体性・多様性・協働性、 思考力・判断力、表現力
		(5)ボランティアなどの活動に関わり実践から学ぼうとする意欲があること。	主体性・多様性・協働性
教育学部		教育学部は、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)教育・保育に対する強い情熱をもって専門的に学びながら、子どもの多様なニーズへの共感的理解をもとに、一人一人に応じた支援やケアを重視して教育・保育に取り組む熱意溢れる人	関心・意欲・態度
		(2)本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で習得すべき基礎学力を有し、教育・保育についての学びや実践を、子どもの発達を総合的に見通して取り組むことができるように、広い視野から現代の教育課題を捉え、教育・保育活動にいかしていこうと努める人	知識・技能、 思考力・判断力・表現力
		(3)他者や社会との対話を通して自己の考えを表現し、豊かな人間関係を築きながら協働の力を発揮しようと努める人。また、探究心と洞察力を持ち、新しい課題にも果敢に挑戦し、実践力、指導力を身につけようと努める人	主体性・多様性・協働性
	教育学科 学校教育コース	教育学科学校教育コースは、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)教育に対する強い情熱を持って専門的に学びながら、子どもの多様なニーズへの共感的理解をもとに、一人一人に応じた支援やケアを重視して教育に取り組む熱意溢れる人	関心・意欲・態度
		(2)本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で習得すべき基礎学力を有し、教育についての学びや実践を、子どもの発達を総合的に見通して取り組むことが出来るように、広い視野から現代の教育課題を捉え、教育活動にいかしていこうと努める人	知識・技能、 思考力・判断力、表現力
		(3)他者や社会との対話を通して自己の考えを表現し、豊かな人間関係を築きながら協働の力を発揮しようと努める人。また、探究心と洞察力を持ち、新しい課題にも果敢に挑戦し、実践力、指導力を身につけようと努める人	主体性・多様性・協働性
	教育学科 幼児教育保育コース	教育学科幼児教育保育コースは、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)、「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような資質・能力、目的意識をもった人物を求めます。	
		(1)強い意志と情熱を持って専門的に学びながら「めざす保育者像とは」、と問い続けていく人。また、子どもを一人の人間として尊重し、一人一人の子どもの「心もち」に寄り添い、発達課題に応じた支援やケアを考えようと努める人。	関心・意欲・態度
		(2)本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で習得すべき基礎学力を有し、教育・保育についての学びや実践を、子どもの育ちや子どもが育つ家庭環境や地域社会の状況を考え、広い視野から現代の教育・保育課題を捉え、教育保育活動に活かしていこうと努める人。	知識・技能、 思考力・判断力、表現力
		(3)他者や社会との対話を通して自己の考えを表現し、豊かな人間関係を築きながら協働の力を発揮しようと努める人。また、探究心と洞察力を持ち、新しい課題にも果敢に挑戦し、実践力、指導力を身につけようと努める人。	主体性・多様性・協働性

募集学部 学科(専攻・コース)	アドミッション・ポリシー	求める要素
経営学部	経営学部では、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）、「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるための条件として、具体的には次のような能力・資質、目的意識をもった人物を求めます。	
	(1)高等学校等の教育課程を幅広く修得しており、大学での学修に必要な基礎知識･学力･技能を有していること。	知識･技能
	(2)経済・経営や社会・生活に関する諸問題に関心を持ち、将来、専門知識や経験を活かして、企業人や公務員としてさまざまな分野で活躍し、社会に貢献しようとする高い就業意欲や使命感があること。	関心・意欲・態度
	(3)学校行事、クラブ活動、ボランティア活動等を主体的、かつ他者と協働して幅広く取り組んだ経験があり、そこでの自らの役割と成果を説明できること。	主体性･多様性･協働性
	(4)高等学校までのグループ活動等の学びを通じて、社会的課題に関心を持ち、さまざまな視点から総合的かつ論理的に物事を考え、自己の意見を表現できること。	思考力・判断力・表現力

3　試験日程・出願等について

1　試験日程・試験科目等一覧

	出願期間	試験日	試験科目・試験時間			合格発表日	入学手続期間
			9:30~10:30	11:00~12:00	13:20~		
Ⅰ期	2026年 8月12日(水) 〜 8月20日(木) 締切日消印有効	2026年 9月5日(土) (集合9:10)	小論文 (100点)	英　語 (100点)	面接試験 (100点)	2026年 9月12日(土)	入学金 2026年 9月14日(月)〜 10月2日(金) 授業料等 2026年 9月14日(月)〜 2027年 1月19日(火)
Ⅱ期	2027年 1月4日(月) 〜 1月12日(火) 締切日消印有効	2027年 1月31日(日) (集合9:10)	小論文 (100点)	英　語 (100点)	面接試験 (100点)	2027年 2月5日(金)	入学金･授業料等 2027年 2月5日(金)〜 2月19日(金)
備　考	･「小論文」は課題文に基づき作成する論述と、入学後の学修の抱負を含みます。 ･「英語」は和訳を含む長文総合問題と会話文問題からなり、教養英語レベルとなります。						

2　出願資格

(1)日本の大学、短期大学、高等専門学校の何れかを卒業した者、もしくは2027年3月までに卒業見込みの者
(2)日本の大学に2年次以上在学し、62単位以上を修得した者、もしくは2027年3月までに2年次以上在学し、62単位以上修得する見込みの者
(3)日本の専修学校の専門課程（修業年限が2年以上であることおよびその他の文部科学大臣の定める基準を満たすこと）を修了した者、もしくは2027年3月までに修了見込みの者
(4)日本の高等学校の専攻科の課程（修業年限が2年以上であることおよびその他の文部科学大臣の定める基準を満たすこと）を修了した者、もしくは2027年3月までに修了見込みの者
(5)その他、特に本学が上記（(1)〜(4)）の条件と同等と認めた者
※ 上記(5)の該当として受験を希望する方は、事前に入試課まで連絡してください。

3　出願方法

入学検定料を金融機関で振込み、出願書類を出願期間中に簡易書留速達【締切日消印有効】で郵送してください。

4　出願先

〒583-8501
大阪府羽曳野市学園前三丁目2番1号　TEL.072-956-3183（直通）
四天王寺大学　入試課

5　出願書類について

⑴入学志願票：本学所定の様式を使用

入学志願票は、四天王寺大学受験生サイト（以下、受験生サイトとする）からダウンロードしたものを印刷し（A4サイズに限る）、「入学志願票記入例」（P.10～11）を参照のうえ、それぞれの項目に必要事項を記入してください。入学志願票には、出願前3ヵ月以内に撮影した、脱帽上半身正面、背景無し、縦4㎝・横3㎝の写真を1枚（カラー写真に限る）貼付してください。試験当日に眼鏡をかけて受験する者は、必ず眼鏡をかけて撮影してください。なお、写真がはがれる場合がありますので、写真の裏面に志望学部・学科（専攻・コース）と氏名を記入してください。

⑵同意書「仏教関連科目の履修及び授戒会への参加について」：本学所定用紙を使用

四天王寺大学では、「建学の精神」として、「和の精神」を持ち、実社会で活躍できる人間形成をめざした教育を行っています。
学生のみなさんに、人間教育として「建学の精神」について学び、身につけてもらう大切な機会として、3年次に教養教育科目（和の精神など仏教関連科目）の必修科目（＊）の履修や授戒会（他者に思いやりをもって、誠実な生き方をするという宣誓式）への出席をもとめています。

（＊）必修科目…卒業までに必ず修得しなければならない科目
「和の精神Ⅰ」「和の精神Ⅱ」の出席や授戒会への参加には、スーツ着用基準に沿ったスーツの着用が必要です。（受験生サイト参照）

同意書「仏教関連科目の履修及び授戒会への参加」のすべてに同意していただける場合のみ、受験生サイトからダウンロードした同意書「仏教関連科目の履修及び授戒会への参加」を印刷し（A4サイズに限る）、署名・捺印してください。**すべてに同意いただけない場合は、出願していただくことができませんのでご了承ください。**

⑶履歴書（1枚）：本学所定の様式を使用

履歴書は、受験生サイトからダウンロードしたものを印刷し（A4サイズに限る）、必要事項を記入してください。

⑷志望理由書（2枚）：本学所定の様式を使用

「1. 本学を志望した理由」および「2. 志望する学部・学科（専攻・コース）を選んだ理由」について、それぞれ400～500字で記入してください。志望理由書は、受験生サイトからダウンロードしたものを印刷し（A4サイズに限る）、必要事項を記入してください。

⑸最終出身学校の卒業（修了）証明書、もしくは卒業（修了）見込証明書（P.5の2出願資格（1）又は（3）又は(4)に該当の者）在学中もしくは在学していた大学の在学期間証明書（P.5の2出願資格(2)に該当の者）

各学校長が証明したもので、出願前3ヵ月以内に作成し厳封したもの。

⑹単位修得証明書（2027年3月卒業見込みの者は、単位修得見込証明書）および成績証明書

現在履修中の科目・単位数を明記したもので、出願前3ヵ月以内に作成し厳封したもの。

⑺その他

取得資格を証明する書類があれば添付してください（英語検定、漢字検定等）。

6　入学検定料：35,000 円

出願期間内に下記振込先に入学検定料を振り込んでください。

振込先：三菱 UFJ 銀行　藤井寺支店
普通　口座番号　432000

受取人：ガッコウホウジン　シテンノウジガクエン

振込人名は、受験者の氏名を入力してください。

7　出願上の注意

⑴出願書類の処理には日数を要する場合がありますので、入学検定料の振込み、出願書類の準備・郵送等は早めに行ってください。

⑵いったん納入された入学検定料および受理した出願書類は、いかなる場合も返還しません。

⑶入学検定料未納の場合、また出願書類に不備があった場合、出願を受け付けません。

⑷出願後の志望学部・学科（専攻・コース）の変更は、認めません。

8　個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続きに際して、志願者から本学に提供された個人情報については、志願者への連絡、受験票の発送、合否通知、入学手続者への各種案内の発送、個人が特定されない入試・入学に関する各種統計資料作成、入学後の学内個人データ作成およびこれらに付随する事項を行う為に利用します。

上記の業務の一部を業者に委託する場合、委託業者等に対し漏洩や目的以外の利用を行わないように機密保持契約を義務付け、厳重な管理を行うよう指導します。

4　多様な受験生、不慮の事故等による負傷者・疾病者等への対応について

1　受験時や入学後の修学等において特別な配慮を必要とされる場合は、必ず出願開始の1カ月前までに申請書類等の提出が必要となりますので、早めに入試課にご相談ください。本学としては、個別配慮や施設面等の改善に努力しておりますが、ご相談の内容によっては受験時及び入学後の修学上の対応ができず、特別の措置を講じることができない場合がありますのでご了承ください。

なお、入学後の修学等において特別な配慮を必要とされる方は、実習実施の関係等で資格取得や卒業に支障が生ずる場合がありますので、必ず事前にご相談ください。

※上記の申し出が無い場合や、申し出期限以降に相談があった場合などは、可能な受験上の配慮や入学後の修学の配慮ができない場合がありますので、必ず事前にご相談ください。

2　出願後の不慮の事故による負傷や疾病により、受験時に特別な配慮を必要とされる場合は、早めに入試課まで申し出てください。また、それらの事由により受験できなかった方への追試験は行っておりません。

5　受験票について

1　受験票は、出願された入学志願票をもとに本学が作成し、入学志願票の住所宛に送付します。

2　送付された受験票の氏名、志望学部・学科（専攻・コース）等の記載事項を確認してください。間違いがある場合は、入試課までご連絡ください。なお、その他記載事項の変更は一切認めません。

3　下記の期日を過ぎても受験票が届かない場合は、出願された学部･学科（専攻･コース）、出願書類の差出日、差出局名、書留番号を明らかにし、入試課までお問い合わせください。

入　試　区　分	受験票未着最終日
編入学・転学試験 一般公募（Ⅰ期）	2026年9月　2日（水）
編入学・転学試験 一般公募（Ⅱ期）	2027年1月27日（水）

（注）受験票の氏名欄において入学志願票と異なる漢字（旧字、新字、その他異体字等）で表記する場合がありますが、入学後の申請により漢字を変更し、登録を行いますのでご了承ください。

問い合わせ先　四天王寺大学　入試課　TEL.072-956-3183（直通）

6　試験会場について

四天王寺大学

大阪府羽曳野市学園前三丁目2番1号　TEL.072-956-3181（代表）

（交通手段については、P.12を参照してください）

7　受験するにあたって

1　受験票・筆記用具は、試験当日必ず持参してください。万一紛失したり、忘れた場合は、入試係まで申し出てください。

2　集合時間までに指示された試験場に集合してください。また交通機関の遅れや混雑なども考えられますので時間には余裕をもって集合してください。

3　試験場では指定された席につき、監督者の指示に従ってください。
4　HB の黒鉛筆（5本以上）またはシャープペンシルと消しゴムを必ず持参してください（鉛筆削りを持参することが望ましい）。
5　和歌、格言や英語の文章が印刷されている鉛筆等は、使用することができません。
6　机上に置くことができるものは、受験票と鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計です。それ以外の物は机上に置くことができません。また、下敷等の使用は認めません。
7　試験場内では、携帯電話やスマートフォンの使用を禁止します。試験場に入る前に必ず電源を切ってください。また、時計として使用することも認めません。また、通信機能や録音機能付きの腕時計型端末などの電子機器類の使用は禁止します。
8　不正行為を行った場合は退場を命じ、全科目を無効とします。
9　試験開始後、20分以上の遅刻者は受験できません。
10　試験開始の合図があるまでは、配付された用紙に手を触れないでください。
11　解答用紙には必ず受験番号、氏名を記入してください。
12　試験を開始して30分経過すれば試験場より退室することができます。ただし、試験終了の10分前までとします。
13　試験終了の合図があれば直ちに解答をやめて、着席したまま監督者の指示に従ってください。
14　試験場でのコートなどの着用は認めます。
15　試験会場の下見は、教室に入ることができません。場所の確認だけになります。
16　本学には駐車場がありますが、交通渋滞等で試験に遅刻する場合がありますので、車での来学は見合わせてください。また、入学試験当日、スクールバスは運行しておりませんので、公共の交通機関を利用してください。

8　合格発表

1　合否通知書は、受験者全員に送付します（欠席者には送付しません）。
2　学内での掲示は行いません。
3　電話による合否の問い合わせには一切応じません。

9　入学手続

1　入学金・授業料等の納付は、入学手続期間内に行ってください。入学手続期間を過ぎるといかなる理由があっても受け付けません。
2　入学手続に関する提出書類の詳細は、合格通知書送付の際にお知らせします。

10　学費等

2027年度入学生学費等（初年度）

（文学部・社会学部・経営学部）

種別＼学期		初年度	
		入学手続時納付金	冬学期納付金
学納金	入学金	200,000 円	−
	授業料	418,500 円	418,500 円
	運営維持費	90,000 円	90,000 円
	施設拡充費	90,000 円	90,000 円
同窓会費（委託徴収）		10,000 円	−
後援会費（委託徴収）		9,000 円	9,000 円
合　計		817,500 円	607,500 円

（教育学部）

初年度	
入学手続時納付金	冬学期納付金
200,000 円	−
428,500 円	428,500 円
90,000 円	90,000 円
90,000 円	90,000 円
10,000 円	−
9,000 円	9,000 円
827,500 円	617,500 円

1　入学金・同窓会費は入学時のみ必要です。
2　授業料・運営維持費・施設拡充費・後援会費は、入学手続時と冬学期に分けて納入してください。
3　入学を辞退される場合は、入学金を除く全ての納付金を返還します。
・2027年3月18日(木)17:00までに本学入試課まで申し出て、2027年3月31日(水)17:00までに届くように入学辞退届を送付または持参して下さい。それ以降の提出は受け付けません。
・入学辞退届を本学で受理後、所定の手続きを経て本学が指定した期日に入学金を除く全ての納付金を返還します。
4　次年度以降の納付金の額は、社会情勢の変動により変更する場合があります。

11　単位認定について

入学後は、専門分野の学修に集中して取り組めるように、単位認定の方法に配慮しています。卒業に必要な単位124単位のうち、62単位を上限として、大学、短期大学、専修学校等で修得した単位を認定します。
（注）出身校での単位の修得状況に応じて、単位認定の科目、単位数が異なります。

12　免許・資格の取得について

編入学・転学する前の短期大学等で修得した単位の認定と編入学・転学後の履修科目によって、希望する教育職員免許状や資格を取得するために2年半以上の修学年数がかかる場合があります。

13　実験・実習費

1　学部・学科（専攻・コース）において該当する実験・実習費については、入学後定められた期日までに納入してください。
2　納入された実験・実習費は、いかなる理由があっても返還しません。

14　国際コミュニケーション学科の海外体験プログラム(留学・海外研修等)の費用について

国際コミュニケーション学科では、海外での異文化体験を通して、これからの国際社会に的確に対応する力を身につけていくことを目的とした海外体験プログラム（留学・語学研修・海外インターンシップ等）への参加を強く推奨しています。このプログラムは、個々の希望や経済状況等に応じて、留学・研修内容を選ぶことが出来ます。参加には別途費用が必要で、参加プログラムの時期や期間により金額は異なります。
プログラム費用の支払いにつきましては、各自の選んだプログラムへの参加直前に、参加費用を委託先旅行会社または各該当機関へ振り込んでいただくことになります。
海外体験プログラムにつきましては、入学後のオリエンテーション時に説明します。

15　経営学科 公共経営専攻の経営学部公務員プログラムの費用について

経営学科 公共経営専攻では、経営学部公務員プログラムを通して国家一般職、地方上級、国税専門官等の難関公務員試験の合格をめざします。公共経営専攻の学生は、当プログラムの参加が必須となりますので、公務員講座を全員が受講する必要があります。
そのため講座料及び教材費を入学後定められた期日までに納入していただくことになります。公務員講座に関する詳細につきましては、キャリアセンターより4月上旬に別途ご案内します。

〔参考：経営学部公務員プログラム講座料等実績〕

	3 年 次
講　座　料	100,000　円
教　材　費	20,000　円
合　計	120,000　円

※講座料金は金額を変更する場合があります。

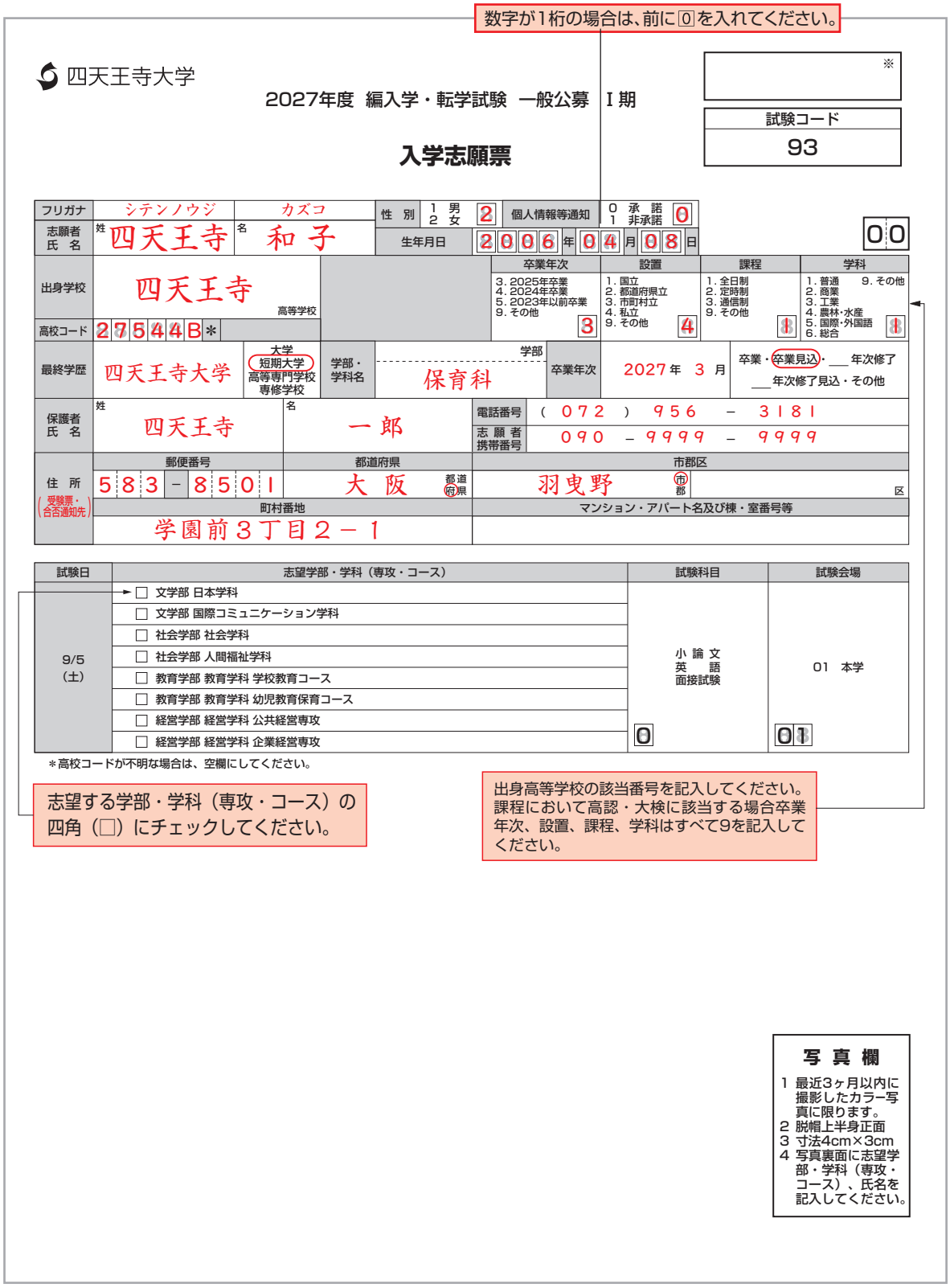
16　出願書類

下記の書類を再度確認し、出願してください。

1　入学志願票（カラー写真が貼付されているか確認して下さい）
2　同意書「仏教関連育科目の履修及び授戒会への参加について」
3　履歴書（1枚）（本学所定用紙）
4　志望理由書（2枚）（本学所定用紙）
5　卒業(修了）証明書、卒業(修了）見込証明書あるいは在学期間証明書
　出願前3ヵ月以内に発行したもの
6　単位修得証明書(2027年3月卒業(2年次修了)見込みの者は、単位修得見込証明書)および成績証明書
　現在履修中の科目・単位数を明記したもので、出願前3ヵ月以内に発行したもの

◎上記の書類が出願期間内にすべてそろわない場合、出願を受け付けません。

17　編入学・転学試験 一般公募Ⅰ期入学志願票記入例



数字が1桁の場合は、前に0を入れてください。

四天王寺大学

2027年度　編入学・転学試験　一般公募　Ⅰ期

入学志願票

※

試験コード 93

フリガナ	シテンノウジ	カズコ	性別 1 男 2 女	2	個人情報等通知 0 承諾 1 非承諾	0	
志願者氏名	姓 四天王寺	名 和子	生年月日	2006年04月08日			00

出身学校	四天王寺 高等学校		卒業年次 3. 2025年卒業 4. 2024年卒業 5. 2023年以前卒業 9. その他 → 3	設置 1. 国立 2. 都道府県立 3. 市町村立 4. 私立 9. その他 → 4	課程 1. 全日制 2. 定時制 3. 通信制 9. その他 → 1	学科 1. 普通 2. 商業 3. 工業 4. 農林・水産 5. 国際・外国語 6. 総合 9. その他 → 1
高校コード	27544B*					

最終学歴	四天王寺大学	大学 / 短期大学 / 高等専門学校 / 専修学校	学部・学科名	学部 保育科	卒業年次 2027年 3月

卒業・卒業見込・___年次修了 ___年次修了見込・その他

保護者氏名	姓 四天王寺	名 一郎	電話番号 (072) 956 – 3181
			志願者携帯番号 090 – 9999 – 9999

住所（受験票・合否通知先）	郵便番号 583 – 8501	都道府県 大阪 都道府県	市部区 羽曳野 市部 区
	町村番地 学園前3丁目2－1		マンション・アパート名及び棟・室番号等

試験日	志望学部・学科（専攻・コース）	試験科目	試験会場
9/5（土）	☐ 文学部 日本学科	小論文 英語 面接試験	01 本学
	☐ 文学部 国際コミュニケーション学科		
	☐ 社会学部 社会学科		
	☐ 社会学部 人間福祉学科		
	☐ 教育学部 教育学科 学校教育コース		
	☐ 教育学部 教育学科 幼児教育保育コース		
	☐ 経営学部 経営学科 公共経営専攻		
	☐ 経営学部 経営学科 企業経営専攻	0	01

＊高校コードが不明な場合は、空欄にしてください。

志望する学部・学科（専攻・コース）の四角（☐）にチェックしてください。

出身高等学校の該当番号を記入してください。課程において高認・大検に該当する場合卒業年次、設置、課程、学科はすべて9を記入してください。

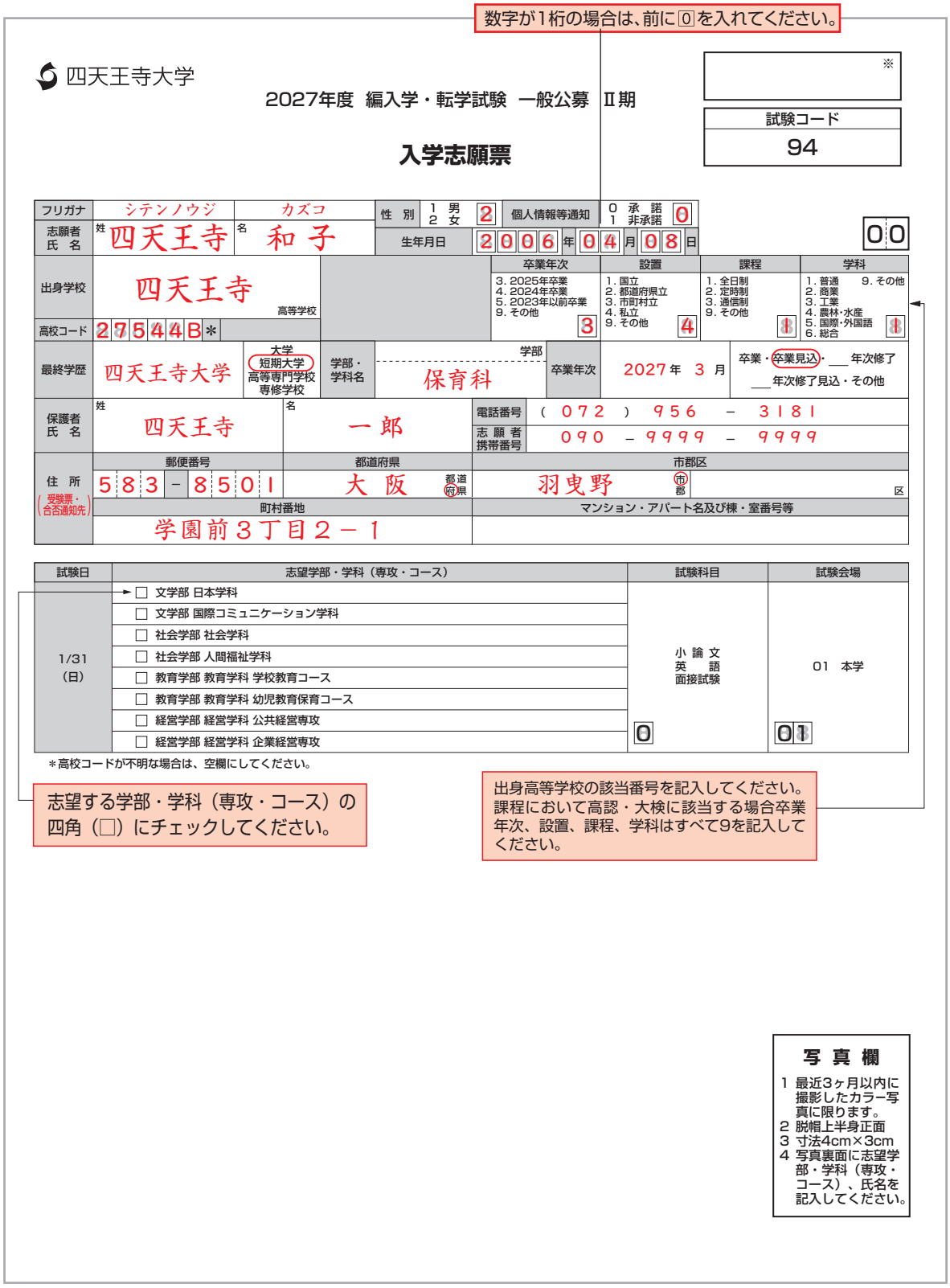
写真欄

1 最近3ヶ月以内に撮影したカラー写真に限ります。
2 脱帽上半身正面
3 寸法4cm×3cm
4 写真裏面に志望学部・学科（専攻・コース）、氏名を記入してください。

入学志願票記入上の注意

(1)上記の記入例を参照し、自筆で正確に記入してください。記入にあたっては、黒色のボールペン（消えるボールペンは不可）を使用してください。
(2)※印欄は記入しないでください。
(3)故意に虚偽の記入をした場合は、受験を認めないことがあります。
(4)出願書類の提出後は記入内容の変更を認めません。出願前に必ず記入内容を確認してください。

18　編入学・転学試験 一般公募Ⅱ期入学志願票記入例



数字が1桁の場合は、前に0を入れてください。

四天王寺大学

2027年度　編入学・転学試験　一般公募　Ⅱ期

入学志願票

※

試験コード
94

フリガナ	シテンノウジ	カズコ	性別	1 男 2 女	2
個人情報等通知	0 承諾 1 非承諾	0			
志願者氏名	姓 四天王寺	名 和子	生年月日	2006年04月08日	00

出身学校	四天王寺 高等学校	卒業年次	設置	課程	学科	
高校コード	27544B＊	3. 2025年卒業 4. 2024年卒業 5. 2023年以前卒業 9. その他 3	1. 国立 2. 都道府県立 3. 市町村立 4. 私立 9. その他 4	1. 全日制 2. 定時制 3. 通信制 9. その他 1	1. 普通 2. 商業 3. 工業 4. 農林・水産 5. 国際・外国語 6. 総合 9. その他 1	

最終学歴	四天王寺大学	大学 短期大学 高等専門学校 専修学校	学部・学科名	学部 保育科	卒業年次	2027年 3月
卒業・卒業見込・＿年次修了 ＿年次修了見込・その他						

保護者氏名	姓 四天王寺	名 一郎	電話番号	(072) 956 − 3181
			志願者携帯番号	090 − 9999 − 9999

住所（受験票・合否通知先）	郵便番号 583 − 8501	都道府県 大阪 都道府県	市郡区 羽曳野 市郡 区
	町村番地 学園前3丁目2−1		マンション・アパート名及び棟・室番号等

試験日	志望学部・学科（専攻・コース）	試験科目	試験会場
1/31（日）	□ 文学部 日本学科	小論文 英語 面接試験 0	01 本学 01
	□ 文学部 国際コミュニケーション学科		
	□ 社会学部 社会学科		
	□ 社会学部 人間福祉学科		
	□ 教育学部 教育学科 学校教育コース		
	□ 教育学部 教育学科 幼児教育保育コース		
	□ 経営学部 経営学科 公共経営専攻		
	□ 経営学部 経営学科 企業経営専攻		

＊高校コードが不明な場合は、空欄にしてください。

志望する学部・学科（専攻・コース）の四角（□）にチェックしてください。

出身高等学校の該当番号を記入してください。課程において高認・大検に該当する場合卒業年次、設置、課程、学科はすべて9を記入してください。

写真欄

1 最近3ヶ月以内に撮影したカラー写真に限ります。
2 脱帽上半身正面
3 寸法4cm×3cm
4 写真裏面に志望学部・学科（専攻・コース）、氏名を記入してください。

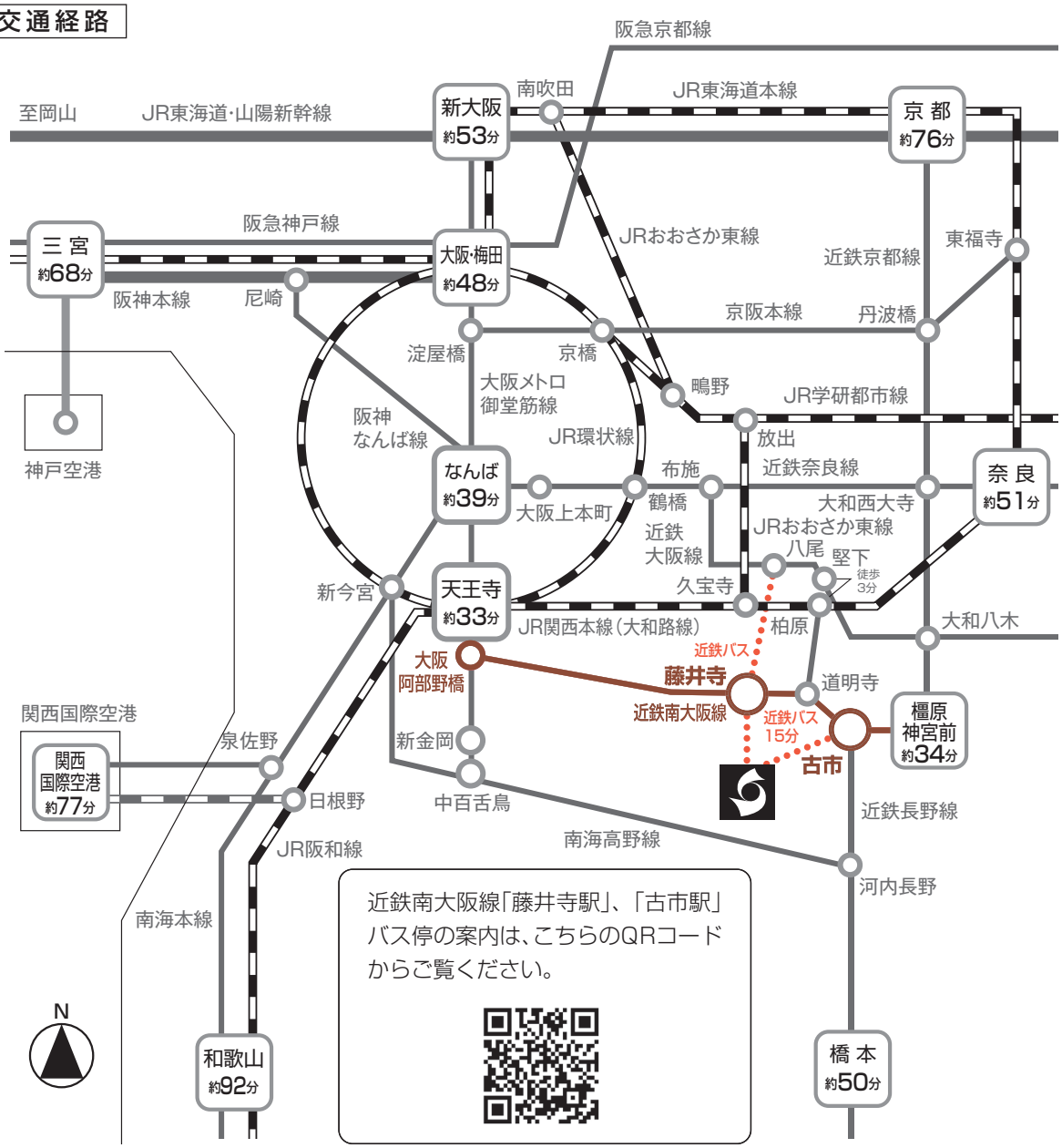
入学志願票記入上の注意

(1) 上記の記入例を参照し、自筆で正確に記入してください。記入にあたっては、黒色のボールペン（消えるボールペンは不可）を使用してください。
(2) ※印欄は記入しないでください。
(3) 故意に虚偽の記入をした場合は、受験を認めないことがあります。
(4) 出願書類の提出後は記入内容の変更を認めません。出願前に必ず記入内容を確認してください。

19　交通手段について

本学へは、近鉄南大阪線 大阪阿部野橋駅より準急に乗車し、藤井寺駅で下車。または、橿原神宮前駅・河内長野駅方面からは古市駅で下車。いずれの駅からも、近鉄バス四天王寺大学行に乗車し、終点で下車してください（大阪阿部野橋駅へは、ＪＲ天王寺駅・大阪メトロ天王寺駅より徒歩約 5 分です）。

交通経路



■鉄道利用

新幹線利用および京都・神戸方面から

新大阪駅又は大阪（梅田）駅を経由し、JR大阪環状線又は大阪メトロ 御堂筋線を利用して天王寺（大阪阿部野橋）駅へ。

■航空機利用

関西国際空港からJR線で天王寺（大阪阿部野橋）駅下車。
大阪空港から空港バスであべの橋バス停下車。

※入学試験当日、スクールバスは運行していません。

四天王寺大学
〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前三丁目2番1号
TEL.072-956-3181(代)
ホームページへのアクセスは、https://www.shitennoji.ac.jp